

## 付 1. 学術振興基金運用

	大会ならびに研究会・シンポジウム等における優秀論文発表の表彰	生涯教育助成	国内学術交流助成	特別学術振興活動への助成
申請者		・企画責任者 (会員であること)	同 左	同 左
審査機関	賞A：部門大会は大会委員会、研究会は各部門研究調査運営委員会 賞B：全国大会は大会委員会、支部大会は支部役員会	・研究経営会議	同 左	同 左
審査基準	・若手技術者にふさわしい優秀な論文	・計画内容（内容、講師、期間、開催頻度、対象者等）の適切性	・計画内容の適切性	同 左
申請時期 決定時期	・学会本部から審査機関へ推薦を要請する	・運用前年度の12月末、当年度6月末までに申請する。 ・3月末、9月末までに助成の可否と助成金額を決定する。	同 左	同 左
備考	・同一年度の重複受賞は認めないが2年度にわたり連続して表彰されない。 ・審査機関が当年度の表彰状況を研究経営会議議長へ報告。	・助成は原則として1年度毎 ・企画の実行者が経費明細書及び事業内容を提出 締切：当年度末 宛先：研究経営会議	・助成は原則として1年度毎 ・企画の実行者が経費明細書、事業内容を提出 締切：当年度末 宛先：研究経営会議	・助成は1年間を原則 ・企画の実行者が経費明細書、事業内容を提出 締切：当年度末 宛先：研究経営会議

(注) 東京支部については、"東京支部主催の連合研究会は他支部が開催している支部大会に代るものである"との意味合いで過去の実績から3件の賞Aを割当て、東京支部で被表彰者を選定する。